

令和3年第8回多賀城市教育委員会定例会議事録

- 1 会議の年月日 令和3年8月25日(水)
- 2 招集場所 市役所5階501会議室
- 3 出席委員等 教育長 麻生川 敦 委員 浅野 憲隆
委員 菊池 すみ子 委員 樋渡 奈奈子
委員 林 幹字
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明のため出席した事務局職員
教育部長 阿部 英明
次長兼教育総務課長 佐藤 良彦
理事兼学校教育監 伊藤 克宏
生涯学習課長 水越 森蔵
文化財課長 内海 年一
参事兼教育総務課長補佐 今野 一博
- 6 傍聴人 なし
- 7 記録係 教育総務課主査 北村 亮太
- 8 開会の時刻 午後0時30分
- 9 議事日程
日程第1 前回議事録の承認について
日程第2 議事録署名委員の指名について
日程第3 諸般の報告
事務事業等の報告
日程第4 議事
議案第18号 休業日の指定について
日程第5 その他

教育長

ただ今の出席者は5名であります。定足数に達しておりますので、これより令和3年第8回教育委員会定例会を開会いたします。

日程第1 前回議事録の承認について

教育長

はじめに、令和3年第7回定例会の議事録について、承認を求めます。

議事録については、事前にお配りしておりますので、本日は朗読を省略いたします。

前回定例会の議事録について承認を求めますが、御異議ありませんか。

(「ありません」の声あり)

教育長

異議がないものと認め、前回定例会及び臨時会の議事録については、承認されました。

日程第2 議事録署名委員の指名について

教育長

続きまして、議事録署名委員の指名を行います。議事録署名委員は、多賀城市教育委員会会議規則第21条第3項の規定により、教育長において、浅野委員、菊池委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

日程第3 諸般の報告について 事務事業等の報告

教育長

これより本会議に入ります。

はじめに、事務事業等の報告をいたします。報告については、事務局職員に朗読させますので、よろしくお願いいたします。教育部長。

教育部長

それでは諸般の報告を申し上げます。資料の1ページをお願いします。

令和3年第6回教育委員会定例会以降の事務事業の執行状況及び諸会議等の状況は、次のとおりです。

教育総務課関係ですが、7月30日、株式会社サクライ及び株式会社ヤマダから城南小学校へ足こぎ車いす各1台の寄附があり、贈呈式が行われました。

同日、多賀城市内の小学生が波に流されたということが判明したことから、学校から市内小中学校保護者あて連絡を行いました。

同日、小中学校の図書室エアコン整備工事が全て完了しました。

8月4日、コミュニティ・スクールの先進地として、仙台市立国見小学校を視察しました。

8月5日から19日まで、東北学院大学との連携協力協定に基づき、教職員対象の科学教育研修「21世紀のキーテクノロジーを学ぶⅡ」が開催され、市内小中学校から5名の先生方が5日間参加しました。

8月5日、「二市三町教育長会議」が岩沼市民会館・中央公民館で開催され、教育長が出席しました。

8月8日、城南小学校に通学する児童1名の新型コロナウイルス感染が判明したことから、学校から市内小中学校保護者あて連絡を行いました。

8月17日から19日までの3日間、「多賀城スコーレ（サマースクール）」を各公民館、中央公民館、山王地区公民館、大代地区公民館の3館で開催しました。参加人数は小学生63名、中学生17名となりました。

8月18日、市内小中学校教職員全員を対象とした「第1回多賀城市全教職員研修会（生活充実感テストの活用研修）」を文化センター大ホールで開催しました。生活充実感テストの活用について筑波大学名誉教授の田上不二夫先生を講師としてお招きし、276名が参加しました。

同日、多賀城市感染症災害対策本部会議が開催され、県内の新型コロナウイルス感染症の発生状況に応じた本市の対応等を協議しました。8月18日現在の対応状況は、別表のとおりです。

8月19日、「令和3年度新採・転入教職員研修会」を市民活動サポートセンターで開催しました。多賀城市教育委員会文化財課埋蔵文化財調査センターの職員を講師として、「多賀城の歴史」と題した講話や南門、政庁跡等の見学などに38名が参加しました。

8月23日、すべての小中学校で夏休みが終了し、2学期制の前期後半を迎えました。

生涯学習課関係ですが、7月26日から8月5日までの間（5回開催）に、多賀城小学校と天真小学校で「放課後子ども教室 わくわく広場体験会」が開催され、合計83名の児童が参加しました。

8月6日、大代地区公民館防災キャンプを開催しました。参加児童20名（募集定員20名）、中・高・大学生のボランティア（ジュニアリーダーのエステバン含む）12名、協力団体及び教員引率等8名、合計40名が参加しました。

8月22日、明治安田生命保険相互会社との包括連携事業として、株式会社ベガルタ仙台の協力のもと、防災サッカー教室をさんみらい多賀城イベントプラザで開催しました。

前回定例会以降に実施した主な社会教育事業等は、別表のとおりです。

文化財課関係ですが、8月21日、南門建設現場見学会4回目を開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑み中止といたしました。これまで全3回開催し、延べ1,323名の参加がありました。11ページの下段でございます。令和3年8月25日提出、教育長名、以上で朗読を終わります。

教育長

それでは、ただ今の報告について質疑はありませんか。林委員。

林委員

小学生が波に流されたということですが、場所と性別と学年と分かれば教えてください。

教育長

学校教育監。

学校教育監

性別は男子という事で分かっているのですが、その他は調査をしましたが、個人情報という事で判明には至っていないところです。場所は、仙台市の深沼海水浴場です。夕方、家族と一緒に水遊びに行っていて流されてしまったという事でした。

教育長

林委員。

林委員

特に大きな怪我などはなかったという事ですか。

教育長

学校教育監。

学校教育監

はい。すぐ近くにいた大学生が救出してくれまして、救急蘇生の必要もなく、救急車は来ましたがその救急車に乗る必要はなく、そのまま帰宅となったようです。

林委員

ありがとうございます。

教育長

本件については、新聞で報道されて判明したもので、調査しましたがあまり詳しいことは分からなかったものです。その他ございますでしょうか。樋渡委員。

樋渡委員

プライバシーの保護というのは難しいですね。小学校の校長先生も把握できていないという事でしょうか。必ずというのではないですが、何かあったときにその辺りどうなのかなという危機感がありますね。

教育長

学校教育監。

学校教育監

私共も保護者の申し出が無いと、コロナの陽性に関しても具体的に動けないところがありまして、この事案についても仙台の若林警察署に問合せしましたら教えられないという事でした。ただ、市教委に情報提供をしていただくよう若林警察署から保護者に伝えていただけるという事でお願いしたのですが、家族で話し合っ、あと対応を考えますというお返事をいただいたところですが、結局市教委へは御連絡をいただけませんでした。そのため、これ以上特定することが困難でした。

教育長

樋渡委員。

樋渡委員

何かあった場合、それが学校とか市教委とかに何かの落ち度があれば、かなり大きな問題になるものなのに、信頼関係の欠如と言わざるを得ないのか、悲しいというか。普通は夏休みのそういったことについては学校で把握して、特定することなく、皆気を付けてくださいねというような流れが昔はあったのではないかと思います。

教育長

何か怪我とかそういうふうになれば連絡は来ることになります。多分何事もなかったという事で連絡が無かったということになります。樋渡委員。

樋渡委員

怪我が無くて良かったのでしょうかけれども、逆に言うとプライバシーに関して新聞の方に言わざるを得なかったのかどうか疑問ですよね。保護者の方が学校にも言いたくないことに関して、新聞という公のツールを使って報道されているという事ですよ。その辺りの事をこれから考えたときに、意思決定というか確認をしておかないと、例えばコロナに関して、今は保護者の方からの連絡が無ければという事で、それが無ければ、保健所の判断があってそういうお子さんがいても学校は分からないで登校していた期間があったり、気を付けなければならないというのも出てくると思います。今、保健所もかなり人手不足で、色々と工夫している中で、全てを保健所の責任に任せられないところもあるかと思い、個人的には心配になっている部分です。

教育長

学校教育監

学校教育監

私が話題を逸らしてしまった感じもあるのですが、コロナに関しては、陽性になった場合は保健所と保護者の方とかなり綿密にやり取りをして、何回もお願いをしていただいております。私共も定期的に保護者に対して、もし御家族の中でも陽性者が出たら、PCR検査の対象者が出た場合は教えて下さいということで期間を置かず重ねてお願いをしているところであります。その情報で今、何とかうまく動けるように対応をしているところです。

教育長

樋渡委員。

樋渡委員

わかりました。3ページの市民会館のところで、サンドウィッチマンのライブツアーが551名という事で、市民会館の2分の1か3分の1に減らしての開催になったのでしょうか。

教育長

生涯学習課長。

生涯学習課長

これは市民会館の大ホールで開催されまして、大ホールの収容人数が概ね1,100人なので約半分の人数になります。

教育長

樋渡委員。

樋渡委員

個人的にサンドウィッチマンさんは素晴らしいコンビの方々だと思っておりますが、半分といっても500人を超えていて心配になりました。教育総務課の方でも、276名の参加した研修会を開催したという事で、大ホールの収容人数からすれば少ない人数とはなりますが、やはりこの時期に開催しなければならなかったものなののでしょうか。

教育長

学校教育監。

学校教育監

大ホールの収容が1,100人のところに276名ということで、2席くらい空けて距離を取りながら、研修をさせていただきました。教職員の多くはワクチン接種も終わっておりますので、感染症対策には十分に配慮しながら、もちろんマスク着用で研修会をさせていただきました。特に今のところ、発熱等の症状があったというような報告はありません。

教育長

その他ございますでしょうか。

(「ありません」の声あり)

教育長

それでは質疑がないものと認め、事務事業等の報告を承認します。

日程第4 議事

議案第18号 休業日の指定について

教育長

次に、本会議に入ります。議案第18号「休業日の指定について」を議題といたします。

内容につきましては、学校教育監から説明をいたします。学校教育監。

学校教育監

休業日の指定について御説明申し上げます。13ページをご覧ください。

多賀城市立学校の管理に関する規則第3条第1項第9号の規定により、令和3年10月11日を休業日にするをお諮りいたします。

資料14ページをご覧ください。

もとより多賀城市立学校の管理に関する規則第3条第1項の6号に、秋季休業日は、10月の第2月曜日の翌日とあります。これは、国民の祝日に関する法律第2条に、スポーツの日は10月の第2月曜日と規定されているからでございます。ですから本来であれば、児童生徒は土日の休業日と祝日と秋季休業日を合わせて4日間の休みが確保されるはずでした。

しかし、東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法等の一部を改正する法律の三、令和3年においては、スポーツの日を7月23日と規定されたことにより、令和3年度に限り10月の第2月曜日は、平日となっております。

これにより、10月12日の秋季休業日の前日である10月11日月曜日は登校日になってしまいます。

多賀城市立学校の管理に関する規則第3条第1項第9号に、休業日の設定については、教育委員会が特に必要と認めた日という規定がありますので、児童生徒の休養と教職員の働き方改革の観点から、令和3年度に限り、10月11日月曜日を休業日として承認いただけないかお諮りするものです。よろしくお

願いたします。私からは以上です。

教育長

ただいまの説明について、質疑ありませんか。菊池委員。

菊池委員

2期制になって初めての秋季休業日という事ですので、ぜひその4日間を秋季休業日にしていただきたいですね。賛成です。

教育長

その他、質疑ありませんか。浅野委員。

浅野委員

今年度から2期制になって、8月も23日から授業日になりました。今までだと明日から授業になりますよね。夏季休業が3日間無くなった分、秋季休業日ができるのですが、例年だと祝日の次の1日だけですよね。年間トータルの授業日は今までよりも増えたという解釈でよろしいでしょうか。

教育長

はい。その他、質疑ありませんか。菊池委員。

菊池委員

11日が休みとなると、学校側でこの1日分をどこかで調整するという事になるのでしょうか。

教育長

学校教育監。

学校教育監

各教科で標準時数が決められていて、1日休みが増えても余裕があるように計画がされているため、各学校で時数が足りなくなるという事はありませんので大丈夫です。

教育長

その他ございますでしょうか

(「質疑なし」の声あり)

教育長

質疑がないものと認め、採決に入ります。議案第18号について、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長

異議がないものと認め、議案第18号について原案のとおり決定します。

日程第5 その他

教育長

次に、日程第5その他に入ります。

各委員等から、議題としたい事項等はありませんでしょうか。林委員。

林委員

9月3日に教育に関わる懇談会がある予定ですがけれども、緊急事態宣言が出るみたいなので別な時期にやるのが良いのか、それともオンラインに切替えるのか、連合会長とお話していただいて決めていただければと思います。

それと、緊急事態宣言が出ると、また休校になるのかという声が保護者から届くという事もあるかと思いますが、オンライン授業を望む保護者の声も多少なりともあって、コロナ禍の選択肢として、今回は間に合わないかもしれませんが、いずれかは必須になる部分かなと思います。家庭の状況を踏まえて、通学しかできない人と、オンラインができる人はオンラインでと分けて行うのがいいのではないのでしょうか。現状どうなっているのか、オンライン化が進んでいて、今回は無理でも次には間に合うのか、今年度は無理そうなのか、分かっている範囲内で教えていただけますでしょうか。

教育長

学校教育監。

学校教育監

一人一台端末で、うまく使うことができるよう小学校は小学校の発達段階で、中学校は中学校の発達段階で授業等々で活用しているところです。オンラインの授業というところで、質問を受けたりすることがあるのですが、先の月曜日も学校の始まりという事で、オンラインの集会を、各教室と放送現場を繋ぎながらやっているところで、距離は学校内の各場所ということになりますが、今後、家庭と学校という距離になってもオンラインには変わりありませんので、各校長と実施に向けて話をしているところです。今後、タブレットの持ち帰りも含めながら、オンラインが可能となるようやっていきたいところですが、まずは中学生が持って帰りやすくなるのかなと思います。持って帰っても御家庭のインターネット環境等も色々ありますので、個別に配慮しながら進めていかなければならないというところがございますので、オンライン授業について検討したり、子供達のスキルアップをしたりしながら、学校現場では授業で活用して慣れているところです。今年度中には持ち帰って何とかオンライン授業ができるように、努力しているところです。

教育長

教育部長。

教育部長

もう1点御質問がありました、9月3日の懇談会の関係でございますが、連合会長と連絡を取り合って、各参加者の御意向やインターネット環境を確認しながら、27日からの緊急事態宣言を踏まえて対応させていただきます。

教育長

ある先生のところでは、小学校4年生のクラスで、家に持ち帰ったという仮定で先生がオンライン授業をやって、教室の中で子供達が聞けるような練習をしたクラスもあります。そういうところで、やれるところから始めていくという事で進めています。ローマ字を習っていなくてもタイピングができるように、という事で色々やっていますが、全般に広げていかなければならないというところです。やれる人からどんどん広げていきたいなと考えております。林委員。

林委員

多賀城はまだ子供達にコロナが広まっているわけではないので、大丈夫かなというところもあるんですけども、いずれなってしまう可能性もゼロではないの

で、そうなったときに速やかにオンライン授業に切替えられる、選択肢があるだけでも違うのかなと思います。

教育長

色々と課題もあります。あと、タブレットを持ち帰らなくてもグーグルのアカウントが1人ずつ配布されているので、家のパソコンでもオンラインができるし、スマホでもできる形になっていますので、そういう活用も考えた上で、検討していきたいと考えております。その他ございますでしょうか。菊池委員。

菊池委員

コロナウイルスの感染者数が増加している中で、要望というか検討していただきたいのですが、市民会館の検温器についてです。今は正面の1台しかなくて、そこは3人から4人が一度に検温できる大きなものなのですが、北口と学院側にもタブレット形式の1人ずつ測れるものでいいと思うので置いてあった方がいいのではと思います。私も市民会館を使わせていただくときに、中で座って見ておりますと北側から入ってきて、ワクチンを受ける方もそのまま会場に入ってしまうので、ワクチンを受ける方は中で熱を測ってくれますからいいと思いますが、利用者が多い施設というのは検温器が必要ではないでしょうか。検討をお願いいたします。

教育長

生涯学習課長。

生涯学習課長

御意見をいただきましたので、設置に向けて指定管理者と相談しながら検討させていただきます。

教育長

その他ございますでしょうか。学校教育監。

学校教育監

コミュニティ・スクールの導入に向けての取組について御報告いたします。クリップ止めの資料1枚目をご覧ください。

1点目は、諸般の報告でもありました、コミュニティ・スクール先進地視察ということで、8月4日に仙台市立国見小学校に行っていました。参加者は、

小中学校校長10名と教育委員会事務局次長、生涯学習課長、指導主事、社会教育主事、社会教育係長と私の合計16名でした。

視察の内容は、まず仙台教育委員会より、仙台市版コミュニティ・スクールの概要を説明いただきました。

仙台市のコミュニティ・スクールの特徴は、「学校地域支援本部」という独自の組織があることや、都市部での連携・協働を組織的に進めて、社会全体で子どもを育てる環境づくりを進めているところです。

今年度で仙台市内小中学校189校中、21校が導入をしているようで、今後2年間で全小中学校に導入する計画だそうです。この担当は、仙台市教育委員会の「学びの連携推進室」が、専門で進めており、現在各学校を回って説明したり、研修会を開いたりして理解を求めているそうです。

次に、仙台市立国見小学校校長の村田先生より、実際のコミュニティ・スクールの運営に係る取組を説明いただきました。学校運営協議会を構成する委員の選出には大変気を遣うようで、多くの苦労話を伺うことができました。

また、組織づくりも工夫がいろいろとあり、委員長さんや事務局と話し合いながら進めているようです。学校へのボランティアの申し込みも簡単になり、すぐ対応されるので先生方には好評であるようです。今後、学校が立てた目標の確認などで、協議会をしていくそうです。委員の選出については、本市の校長先生方も、興味深く聞いておりましたし、たくさんの質疑応答をして、コミュニティ・スクールのために地域に開放している教室を見学させていただき、導入に向けてのイメージを高めることができました。

2つ目は、多賀城市のコミュニティ・スクール導入に係るリーフレットです。クリップ止めの資料2枚目をご覧ください。前にお渡ししたのものから、校長先生と全小中学校の教職員にもみてもらい、その意見を踏まえて、改訂したものでございます。情報量を減らして、保護者が見やすい形のA4版裏表の装丁にしました。コンセプトを「地域之力」プラス「学校之力」で子どもの健やかな育ちを促し、多賀城を知り、多賀城を語り、多賀城を誇りに思う子供を育てるという形にしております。多賀城市のコミュニティ・スクールということで、身近に感じていただけるように、「タガコミ」のキャッチフレーズをつけております。表面の下部には、コミュニティ・スクールの仕組みを図示しまして、一見できるようにしております。

裏面をご覧ください。上段には導入までのスケジュールを示しております。下段は、Q&Aを配置しまして、コミュニティ・スクールの必要性、既存の良い取り組みを生かしながら幅広く充実させていくこと、この取組で地域も活性化する利点を説明しております。

このリーフレットにつきましては、御意見、御指導を賜りたいと思います。私からは以上です。

教育長

ただいまの報告について、御意見、質疑ありませんか。林委員。

林委員

先ほど国見の校長先生から委員の選出に苦勞されたというお話があったということでしたが、実際どのようなメンバーが委員としてなられているのか分かる範囲で教えていただけますでしょうか。

教育長

学校教育監。

学校教育監

委員につきましては、PTAの方々、それから町内会長さんの連合会のトップの方等々を含めながら、地域の支えになってくださる方、学校の応援者になってくださる方等々を選出しているようです。

仙台市としては、市民センターの代表の方、PTAの代表の方、体育振興会の代表の方、おやじの会の代表の方、健全育成会の代表の方、同窓会の代表の方、民族芸能会の方とか民生児童委員とかそういうところの方々と、構成するようということで、国見小学校でもそうやって選出したということでした。

教育長

その他ございますでしょうか。この後も継続してお話しさせていただくようになると思います。樋渡委員。

樋渡委員

林委員からも、どういった方が委員になっているかというお話がありましたが、できれば色々な団体からだけではなくて、大きな団体には所属していないけれども色々お手伝いをしたいとか、堅苦しく考えないで参加できる方もいらっしゃるのではないかと思います。リーフレットも色々考えて作られていて、インパクトがあつていいと思います。Q&Aなので、Qに対してのAということで、矢印があるともっと分かりやすいのではないかと感想として挙げさせていただきます。

教育長

学校教育監。

学校教育監

御意見ありがとうございます。今後、リーフレットを9月中には保護者に配布したいと考えております。また御意見を頂戴しながら進めていきたいと思っております。9月の頭にPTAの執行部員の方々に御説明をしたいと考えており、お時間を取っていただいたところです。

教育長

樋渡委員。

樋渡委員

仙台市の方だと整理が着々と進んでいることもあると思いますが、QRコードですぐアクセスできるようになっているので、これから何かあったときに素朴な疑問としてやり取りができるような方法があればなと思います。今どきの若い方は、QRコードでもすぐに見たりすることもできると思いますので、検討していただければと思います。

教育長

仙台版は少し特殊な形でやっているところもありまして、学校支援地域本部という名前なのが学校に入っているところが仙台の特徴で、全国的にも違うやり方をしているところになりますので多賀城とは違う部分になります。樋渡委員。

樋渡委員

オンライン授業を進める時に、御家庭でのパソコンやスマホの話が出たのですが、御家庭によっては御自宅に無いところもあると思いますので、そういった場合には貸出などをして、できるだけスマホを手段として使わない方がいいのかなと考えています。私もパソコンを使うのに時間がかかると、スマホを見てしまうのですが、どうしても目が痛くなってしまって、普通に見える字が一時的に見えなくなってしまうこともありますので、小さいお子さんは特に発達の段階なので、手段としてのスマホは特に除いていただいた方がいいと思います。

教育長

ありがとうございます。その他ございますでしょうか。次長。

次長

お手元に全国大会に出場の一覧表をお渡ししております。今年度はコロナ禍で厳しい練習環境にも関わらず、各学校でそれぞれ団体や個人で全国大会やここには掲載していませんが東北大会にも多くの生徒が出場しました。今まで通り全国大会に出場した方々の垂れ幕を作って、市役所のロビーに飾って市民の皆さんにお知らせしたいのですが、今回数が多いので、全国6位入賞の記録を出した二中の男子走り幅跳びの浅妻君をロビーに貼り出したいという事で考えております。他の方々につきましても、広報の10月号でお知らせしたいと考えております。この関係で補助金の補正を9月議会に上げたいと思っております。これから秋、冬とコロナの関係で流動的ではありますが、新人大会、東北大会があり、今の段階では国の方も認めておりますので、そういう大会でもぜひ活躍していただければというところでございます。

教育長

はい。その他ございますでしょうか。

(「ありません」の声あり)

教育長

それでは以上で、本日の日程をすべて終了いたします。

これをもちまして、令和3年第8回教育委員会定例会を閉会いたします。

午後1時14分閉会

この議事録の作成者は次のとおりである。

教育総務課副主幹 北村 亮太

この議事録の正確なことを認め、ここに署名する。

令和3年9月29日

多賀城市教育委員会

教育長 印

委員 印

委員 印